

新しい生活様式について

これから、新型コロナ感染症を防ぎながら、学校での集団生活をしていくことになります。そこで、安心・安全な学校生活を送れるように、今までとは少し違った「新しい生活様式」に変えていきましょう。

登校前

- 必ず家で体温を測り、健康観察表に記入し、それを持参して登校してください。
37.5度以上の発熱があるときやかぜ症状があるときは、症状が無くなったのち2日後まで出席停止扱いになります。発熱・かぜ症状がある時は保護者から必ず学校に連絡してもらいましょう。
(呼吸が苦しい・全身がだるい・のどが痛い・鼻がつまる・鼻水が出る・匂いや味がしない・頭痛・関節痛・下痢や吐き気・嘔吐があるなどもかぜ症状に含みます)
- 6／1(月)～6／12(金)の2週間は、午前の登校時間は8：15～8：30・午後の登校時間は12：30～12：45です。密にならないように気を付けて登校してください。登校時間より早い時間に登校することはできません。
6／1からは通常の授業日です。遅刻・欠席を記録します。欠席時は、必ず登校時間終了までに連絡をしてください。

登校したとき

- 校門で、先生が検温したかを口頭で確認します。
- 検温済みなら校舎に入ります。教室に入る前に、健康観察表を先生に見せてください。
体温を測っていないかったら、必ず玄関で測ってもらってください。
- マスクを忘れた時は、学年の先生に伝えてください。初めて忘れた時は布製マスク、それ以降はキッチンペーパーで作ったマスクをつけます。(キッチンペーパーマスクは、自分で作ります)
- 教室に入る前に必ず手洗いをしてください。
- 遅刻をしてきたら、職員室に必ず寄り『入室許可証』を書いてもらい、マスク着用・検温のチェックを受けてください。その後、必ず手洗いをしてから教室に入ってください。

教室での過ごし方

- 授業ごとに石鹼で手洗いを行い、登校時や給食前後も含めて、手洗いを徹底してください。手洗いの動画があります。その動画を観て一緒に考えてみましょう。
手洗いの徹底が感染予防で最も大切です。
- 人との距離は、1m以上あけて話す等、密にならないようにしましょう。
- 不必要に、窓や壁、自分以外の机やイス等を触らないようにしましょう。
- 教科書・ノートや筆記具等、他人に物を貸し借りしないでください。
- 水分補給は自分の水筒を持参し、こまめに行うようにしてください。
(ウォータークーラーは感染の恐れがあるので、水筒に水を足すときのみ使用し、直接飲まないでください。)
- 登校後に体調が悪くなったときは、すぐに先生に伝えてください。
- トイレの使用について、洋式を使用する前後に消毒液で必ず除菌してください。また、混んでいる時は外で待つなどして、密にならないようにしてください。

給食について (6/1~6/12まで) 6/15以降については後日知らせます。

- 牛乳と個包装されたパンのみになります。
- ランチョンマットを毎日、忘れずに持ってきてください。
- 給食の時の流れは次のようになります。

授業終了後、すぐにランチョンマットを敷き、先生の指示で順番に手を洗います。



手洗いが終わったら、すぐに席に着き、前を向いて静かに待ちます。

全員が手を洗う間に、先生が給食を配ります。



全員で「いただきます」をして食べ始めます。



前を向いて、しゃべらずに食べます。

(先に食べ終わっても、全員で「ごちそうさま」をするまでは話さずに待機します。)



全員が食べ終わったら、「ごちそうさま」をして給食を終わります。



パン袋と残ったパンを別けて片付け、手を洗ってすぐに席に着いて待ちます。

- 通常の給食が開始したら、班ごとの給食当番の仕事も始まります。給食当番は、エプロン・マスク・三角巾を必ずつけて仕事をしてもらいますので、各自で必ず準備をしておいてください。